

## 施工単価コードの積算システムにおける日当り施工量割返し等内部処理について

以下に示す日当り施工量割返しがあるコードで、神奈川県県土整備局で使用している積算システムでの、歩掛値の内部処理は、下記に示すとおりですので、ご注意下さい。

### 対象コード

| コード名     | コード名称       | 内容   | 備考        |
|----------|-------------|--|-----------|
| WB410410 | セメントミルク浸透工  | 100/D を小数第 3 位まで計算した後、編成人員等をかけ、小数第 3 位までとしている。 | 具体例は、下記参照 |
| WB410910 | 型枠工[RCCP 工] |  |           |
| WB410920 | 舗設工[RCCP 工] |  |           |

100m<sup>2</sup> 当りの歩掛値の計算式が  $4 \times \frac{100}{D}$  で、

日当り施工量：D = 1,050 (m<sup>2</sup>/日) の例

$$100\text{m}^2 \text{ 当り所要日数} = \frac{100}{1,050} = 0.095 \text{ (小数第 3 位止め 4 位四捨五入)}$$

$$100\text{m}^2 \text{ 当り歩掛値} = 4 \times 0.095 = 0.38 \text{ (小数第 3 位止め 4 位四捨五入)}$$

式の詳細については「土木工事標準積算基準書(土木工事編)〔 〕 第 編 道路 第 1 章 舗装工 アスファルト舗装工 - 2 半たわみ性(コンポジット) 舗装工、及び コンクリート舗装工 - 2 ローラ転圧コンクリート舗装工(RCCP 工)を参照してください。